

# REX

パイプカッタ

# カットマンRB50

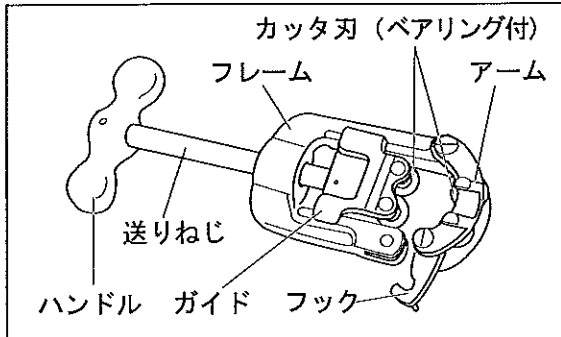
4枚刃ベアリング仕様

取扱説明書

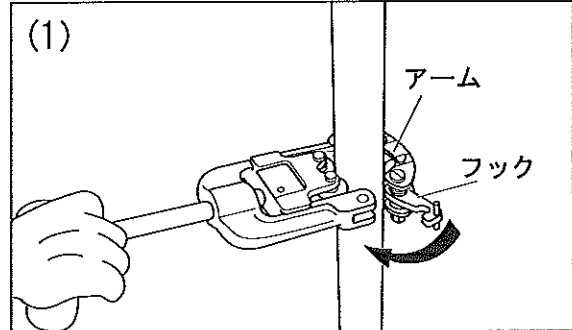


ご使用前にこの取扱説明書と、『安全上のご注意』を必ずお読みください。また、お読みになったあとは大切に保管してください。

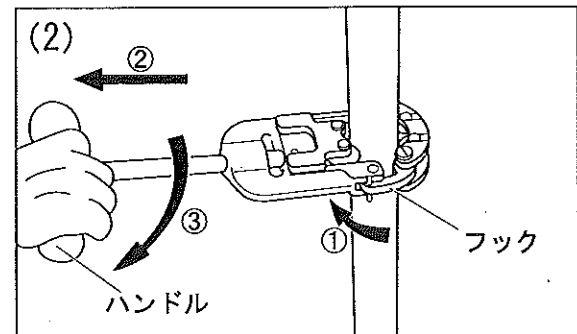
## ■各部の名称



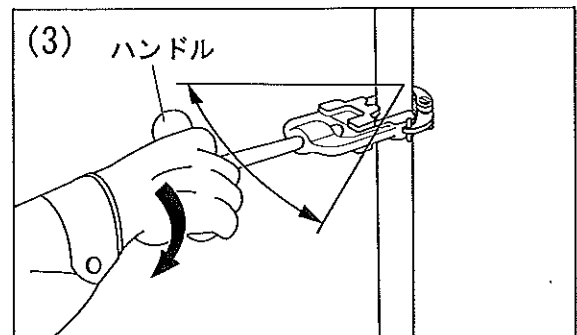
## ■使用方法(1)～(3)



・アーム側のカッタ刃をパイプに沿わせませす。



・フックを掛けて引っ張りながらハンドルを右に回し、4枚のカッタ刃をパイプに沿わせませす。カッタ刃はパイプに直角になるように沿わせてください。

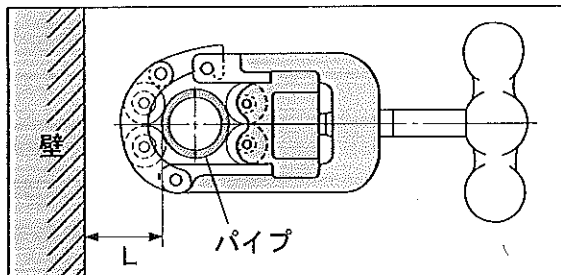


・その状態から、更にハンドルを1/2回転させ、カッタをパイプに軽く食い込ませませす。  
・ハンドルを左右1往復させ、4枚のカッタ刃の刃痕が、一筋になっていることを確認してから、切断を進めませす。

## ■用途

天井、床下、コーナー、壁際、埋設、マンション等のパイプシャフト内、その他狭所でのパイプ切断

## ■セットスペース



パイプの径	隙間 L(mm)
15A (1/2 B)	35
20A (3/4 B)	34
25A (1 B)	33
32A (1 1/4 B)	32
40A (1 1/2 B)	30
50A (2 B)	30

## ■仕様

適応パイプ	配管用炭素鋼管 (SGP) 一層外被覆鋼管
切断能力	15A～50A (1/2B～2B)
大きさ	334×120×44mm
カッタ刃数量	4個
質量	2.0kg

## ▲ 注意

※刃痕が2重になったまま切断すると、刃に無理な力が加わり、ベアリング寿命の劣化や刃欠けの原因になります。

・送りねじは初めの数回はハンドル1往復の振りごとに1/4～1/3回転の締め込みを目安にしてください。3～4回目から少し重みが増します。徐々に往復回数を増やしてください。

※むやみに刃を送り込むと、刃に過剰な力が加わり、刃欠けを起こしたりベアリング寿命を劣化させることになります。

## ■メンテナンス

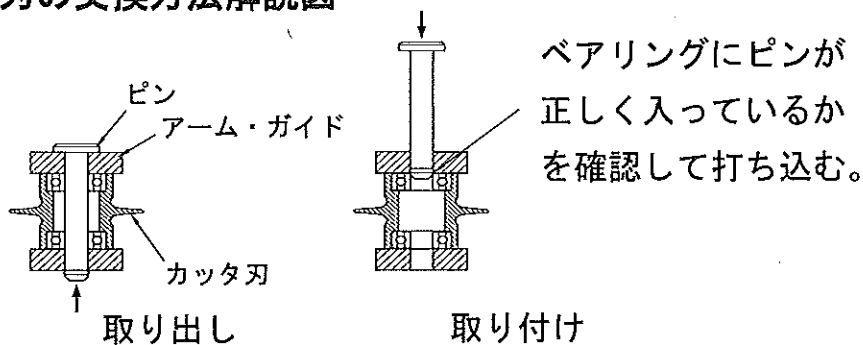
### 1. 使用前の点検

- 1) ガイド部や送りねじの部分に砂などで汚れていないか確認してください。
- 2) 付着物があると、焼きつきや磨耗を促進させることになります。
- 3) 綺麗に清掃して、グリスや潤滑油を塗布してください。
- 4) カッタ刃に劣化や欠けが無いことを確認してください。  
又、カッタ刃はガタ付きが無くスムーズに回転するかも確認してください。
- 5) カッタ刃を確認するときは、指などを切らないように注意してください。
- 6) 異常がある場合は新しい刃に交換してください。
- 7) そのまま切断をすると、途中で切断できなくなったり本体を傷めたりします。  
又、怪我や事故につながる場合もあります。

### 2. カッタ刃の交換方法

- 1) ピン抜きなどで軽く叩いてピンを抜き、カッタ刃を外します。
- 2) カッタ刃をセットする時は、本体のピン穴とベアリング穴を合わせて、ピンをごく軽い力で打ち込みながら、ピンが正しくベアリング穴にセットできていること確認してから最後まで打ち込んでください。
- 3) 本体のピン穴とベアリング穴がずれたまま、ピンを打ち込むとベアリングが割れ、さらに損傷により寿命が劣化します。

### 3. カッタ刃の交換方法解説図



### 4. 使用後の清掃

作業終了時には、送りねじやカッタ刃をウエスなどで汚れを落としグリスや潤滑油を塗布してください。  
また、本体全体に薄く防錆油を塗布してください。

# レックス工業株式会社

最新の支店・営業所のお問い合わせ先はQRコードかURLよりご覧ください。

お客様相談窓口

0120-475-476

受付時間：月～金 9:00～12:00 13:00～17:25

●商品の仕様は予告なく変更することがあります。

●札幌営業所 TEL 011-787-4611 ●名古屋営業所 TEL 052-351-1551  
●仙台営業所 TEL 022-232-1697 ●大阪営業所 TEL 072-961-1201  
●東京営業所 TEL 03-5393-6011 ●広島営業所 TEL 082-535-9600  
●神奈川営業所 TEL 027-253-8691 ●九州営業所 TEL 092-583-1110  
●前橋営業所 TEL 046-245-3981 ●www.rexind.co.jp



5V000-J4  
1910D0500